

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	中級ダイビング実習	
科目基礎情報					
開設学科	スポーツトレーナー科	コース名		開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実技		
教科書/教材	ダイブマニュアルⅠ、Ⅱ／A.O.W用サブマニュアル				
担当教員情報					
担当教員	平川		実務経験の有無・職種	有・ダイビングインストラクター	
学習目的					
初級ダイビング実習がスクーバダイビングの基本技術を習得するコースに対し、中級ダイビング実習はダイビング技術の応用方法を習得するコースとなります。中級ダイビング資格は、あらゆる潜水活動に対応できるようにするため、高度なダイビング専門知識と多岐にわたる潜水技術の習得が目的です。					
到達目標					
アドバンスド・オープンウォーターダイバー（中級ランク）取得を目指す。初級レベルを確実に実施でき、水中航海術（アンダーウォーターナビゲーション）、狭視界下（ナイトダイビング）ダイビング、ボートダイビング、大深度潜水、作業潜水など多岐にわたる潜水技術を習得する事が目標です。また、集団生活をする事により、学生同士の連帯感や自己責任を果たすことによって人間力の向上を図り、社会人として必要な知識を習得します。					
教育方法等					
授業概要	1. アドバンスド・オープンウォーターダイバーに必要な知識と技術を期間内に習得します 2. 安全潜水を遂行できるダイバーを目指します				
注意点	・初級ダイビング資格取得者のみ履修できます ・ダイビング器材は乱暴に扱わず、実習中は大切に使用してください ・実習中の健康管理には十分気を付けてください				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	100%	前期学科試験・実技試験にて評価します		
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	0%			
授業計画（1回～18回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	高気圧障害・海洋学		潜水障害と海洋学の知識を習得します		
2回	気象学・海中生物		天候と海洋の相互関係を学びます。生態を学びます。		
3回	ダイビング事故、救急法、C P R		ダイビング事故の傾向分析と対策、人命救助に必要な知識と技術を習得します。		
4回	器材の取り扱い＆チェック＆セッティング＆リセット＆水洗い		ダイビング器材の取扱、チェック方法、洗い方など基礎から応用までを習得します		
5回	エントリー＆エキジット		スキンドайビングでの入水・出水法を習得します		
6回	スノーケル呼吸＆クリア		スノーケル呼吸法とクリアー法の基本技術と応用技術を習得します		
7回	マスククリア		スキンドайビング装備でのマスククリアーの基本技術と応用技術を習得します		
8回	①スノーケルクリア併用 ②マスクなし移動 ③片フィン併用		スキンドайビング装備での水面移動、アクシデント対処法を習得します		
9回	立ち泳ぎ＆浮力調整		スキンドайビング装備でのフィンの使い方、浮力調整技術を習得します		
10回	潜降／浮上、マスククリア		水深5 m程度への垂直潜水法を習得します。		
11回	水面移動（スキン①②③同様）		スクーバダイビング基本技術の復習をし習得します		
12回	水中動作		スクーバダイビング基本技術の復習をし習得します		
13回	コンパスナビゲーション、サーチ＆リカバリ		コンパスを使用し水中での進路確保と自分の位置を把握、また正確に使いこなす技術を習得します		
14回	ディープダイビング、ナイトダイビング		大深度潜水の人体への影響を理解し、安全にダイビングをするための技術を習得します		
15回	スキンレスキュー		沖合で溺れている人の救助方法を習得します		

授業計画（１６回～１８回）		
回	授業内容	各回の到達目標
１６回	【スクーバ】コンパスナビゲーション、サーチ&リカバリー	コンパスを使用し水中での進路確保と自分の位置を把握、また正確に使いこなす技術を習得します
１７回	【スクーバ】ディープダイビング、ナイトダイビング	大深度潜水の人体への影響を理解し、安全にダイビングをするための技術を習得します
１８回	【レスキュー】スキンレスキュー	沖合で溺れている人の救助方法を習得します
１９回		
２０回		
２１回		
２２回		
２３回		
２４回		
２５回		
２６回		
２７回		
２８回		
２９回		
３０回		